



ただ いのりに せんねんしよう

使徒1:14 この人たちは、婦人たちがイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

3 Today

きょうの いのり

神様が、いちばん願っておられるのは、私たちがイエス様がキリストであることを悟って、これを現場に伝えることです。神様の願いをよく実践した人々が、マルコの屋上の間の人たちでした。彼らは、イエス様を信じるという理由で、多くの迫害を受けて苦しみを経験したのですが、絶対に落胆しませんでした。むしろ、祈ることに専念しました。ついにこの祈りが、神様の風のような、炎のような聖霊の働きにつながって、伝道の門もパッと開かれたのでした。

どのようにすれば、私たちもマルコの屋上の間の人々が受けた答えを体験することができるのでしょうか。方法は簡単です。ただ祈ることに心を集中して専念すれば良いのです。心が傷つくことが起こる時でも、うれしいことが起こる時でも、いつも神様に祈る時間を持ちましょう。考えることもできない答えが私たちを待っているでしょう。

2015.05.30 核心訓練メッセージ

もくそうしよう

📍📍📍でいのりにせんねんしよう フィックル

きょうの みことば

ヨブ25~26

いちにち、1しゅう、かみさまのみことばをよもう!

みことばを
できようしよう

えいご
英語

Christ

キリストを
ちがう国のことばで
書いてみよう

かんこくご
韓国語

그리스도

ちゅうごくご
中国語

基督

おいのり
しよう

父なる神様！マルコの屋上の間の人たちのように、イエス様がキリストである事実を悟って、それを現場に伝える人にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



15

SEPTEMBER

かようび

もんだいの うしろに かくれている しゅくふく

エズラ 3:12 しかし、祭司、レビ人、一族のかしらたちのうち、最初の宮を見たことのある多くの老人たちは、彼らの目の前でこの宮の基が据えられたとき、大声をあげて泣いた。一方、ほかの多くの人々は喜びにあふれて声を張り上げた。」

3 Today

きょうの いのり

ユダヤ人がバビロンから解放されて、エルサレムに帰る時になって、神様は新しくできた国であるペルシャを立てて、バビロンを征服するようにされました。ペルシャのクロス王はユダヤ人に、エルサレムに戻って神殿を建築することを命じました。おかげで、ユダヤ人たちは、神様が最も願っておられる「神殿建築」ができました。

表から見れば、バビロン捕囚の生活が災いだけに見えます。しかし、詳しく見れば、ユダヤ人が失っていた神様の契約を回復して、強大国に福音を伝える祝福が隠されています。

神殿を建築するユダヤ人を見ながら私たちが回復しなければならないことがあります。まず、問題を見る目が変わらなければなりません。問題は災いではなく、神様のより大きい計画を発見する機会です。神様は、私たちが問題を通して契約を回復して、霊的にさらに成長するように望んでおられます。その次は、神殿回復です。今から神殿建築（教会堂建築）のために献金して、礼拝にさらに集中してみましょう。神様は、時間が経つほど、私を素敵な伝道者として作っていかれるでしょう。

2015. 05. 31 インマヌエル聖日 1部

もくそうしよう

☑○○ ていこいのくに せにうたはら チェックしよう

きょうの みことば

ヨ727~28

いのち 1しやう かみさまの みことばを よもう!

けんちく わたしが建築するなら?

みことばを てきようしよう



どのように神殿をたてるのか、設計図を書こう

おいのり しよう

父なる神様! 問題の後ろに隠れている祝福を見ることが出来る人にならせてください。また、神殿建築に献身して、礼拝にもっと集中することができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



16

SEPTEMBER

すいようび

いちばん しゅくふくされた ばしょ

マタイ 28:20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るために、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

3 Today
きょうの いのり

私にとっていちばん祝福された場所はどこでしょうか。それは「今、私がいる場所」です。そこには神様がいつもともにおられるからです。それで、苦しいことが起きて、人々と葛藤が起きてもしんぱいする必要はありません。すべて神様の計画を発見する機会になるからです。ときどき、家に帰ることも学校に行くことがいやになり、友だちとけんかして、気分がよくななくても、そのときに、やはり神様が与えてくださった祝福された時間だということをお忘れしないでおきましょう。

賛美の中に「山川、荒野も、いおりや城でも、主イエスを迎えて、いずこも主の国」という歌詞があります。これは、神様がともにおられることを体験した伝道者の告白です。「ともに」の祝福を味わえば、自然に感謝が出てきて、環境に関係なく喜びが出てきます。私たちが今、私がいる場所が最も祝福された場所であることを告白しながら、神様に感謝の祈りをしてみましょう。また、この場所にインマヌエル、神の国の祝福をいっぱいにしてくださいと祈りましょう。

2015. 05. 19 多民族修練会

もくそうしよう

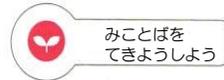
○○○ たいくいのり せいのくにの ちゅうぶ

きょうの みことば

ヨブ31~32

いちばん、しゅくふくされた
みことばを、よもう!

レムナントの心こころに神様かみさまのみことば
マタイ 28:20 を刻きざみましょう



おいのり
しよう

父なる神様！いま私わたしがこの場所ばしょが、神様かみさまが祝福しゅくふくされる最高さいこうの場所ばしょであることを告白こくはくします。ここにインマヌエル、神かみの国くにの祝福しゅくふくがいっぱいになりますように。イエス・キリストのお名前なまえによってお祈りいのりします。アーメン



17

SEPTEMBER
もくようび

もんだいと こたえを しる でんどうしゃ

創世記1:2 地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上
あり、神の霊が水の上を動いていた。

3
Today

きょうの いのり

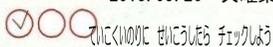
いま、全世界は戦争と日照り、伝染病のゆえに、苦しみを受けています。世の中がますます発展するのに、問題と苦しみが絶えずくりかえされる理由は、为什么呢か。

聖書は、イスラエルの民が契約を逃して、礼拝に失敗した時ごとに戦争が起きて、属国と捕虜生活をくりかえした歴史を記録しています。その中で、神様の契約をのがさない一部の信仰の英雄を通じて福音が回復して、問題が解決されました。神様は、数万種類の問題があっても、神様のみことばをかたく握ったひとりだけいれば、災いを防いで祝福すると約束されました。

今、私を苦しませて、つらい思いにさせる問題がありますか。悩む前に先に礼拝を回復してみましょう。そして、神様のみことばに集中してみましょう。私に問題がくるしかない理由が発見できて、問題を解決する力を回復するようになるでしょう。一歩進んで、いろいろな問題と混とんがいついであるこの時代に、私が福音を伝える伝道者の「ひとり」として呼ばれたという事実をおぼえていきましょう。神様がお覧になるのに、私たちはとても大切な人だということです。

2015. 05. 26 火曜集会 1 講

もくそうしよう



きょうの でんどう

きょうの みことば

ヨブ31~32

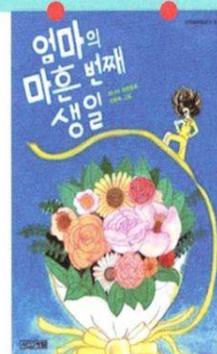
いちにち 1しゅう かみさまの
みことばを まちう!

ちしきを つもう

どくしょりょこう 読書旅行



ママの 40回目の誕生日



글/최나미 그림/정문주

<ママの四十回目の誕生日>は、良いママ、悪いママではなく「わたしのママ」を理解していく13歳の少女カヨンの特別な話が入っています。強くて元気な6年生の少女カヨンはスポーツが好きです。特にサッカーは、男の子よりよくできる力を自慢しています。勉強はすぐよくできなくても、健康で強いからだ

と心を持っています。

ある日、カヨンのママが、認知症になって家族もよく分からなくなっているおばあさんを置いて、突然、仕事に出ると宣言します。それまで見てきたママの姿ではないので、カヨンはうろたえて、悩んでしまいます。カヨンの目に写ったママの姿は、ますますどのように変わっていくのでしょうか。

働くママ、家の中にいるママを当然に思っ育ってきた私たちみんながカヨンなのです。ですから、カヨンの考えと心のことをよく分かります。この本をきっかけにして、ママの心を理解して、ママともっと近づく機会になるように願います！

<ママの40回目の誕生日>は、日本語での翻訳は見つかりませんが、参考までに訳しています。(訳者注)

おいのり
しよう

父なる神様！暗やみと災いがいっぱいこの時代に私を伝道者の「ひとり」として、呼んでくださって、ありがとうございます。礼拝回復と、みことば集中で、神様が願われる伝道者にならせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



18

SEPTEMBER

さんようび

かみさまに であったことを ほんとうに かんしゃしよう

使徒1:1 テオピロよ。私は前の書で、イエスが行ない始め、
教え始められたすべてのことについて書き、

聖書は、この地に問題と災いが絶えない理由は、人が神様を離れたためだと言っています。いいかえれば、神様に会ってこそ、問題と災いを完全に解決することができるということを意味します。それなら、どのようにしてこそ、神様に会えるのでしょうか。

神様に会う方法はただ一つだけです。私たちがイエス様を神様に会う道（まことの預言者）、人のすべての罪とのろいを解決された方（まことの祭司）、サタンの勢力に勝たれた方（まことの王）だと告白して信じなければなりません。このとき、問題の根が解決されて、神の国が私たちの強固な背景になります。神の国が臨めば、私たちが苦しめる恐れと心配も消えるようになります。また、イエス・キリストの霊として来られた聖霊によって私がいっぱいに満たされると、神様の力を体験できます。

神様は、イエス・キリストを通して私を救って、私のすべての責任を負ってくださる方です。それとともに、私をこの時代と世の中を生かす人（レムナント）として呼ばれました。救ってくださったことに感謝して、私を通してなされる神様の祝福を期待しながら今日一日を始めましょう。

2014.05.26 火曜集会2 講

もくそうしよう

でいかにに世にうはる チェックしよう

3 Today

きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうの みことば

ヨブ33~34

いかにに世にうはる みことば よもう!

かみさま
神様とともにいる 24時スケジュール祈りです
かみさま
神様に祈ってみましょう

みことばを
てきようしよう

スケジュール
いのり



神様、私の友だちが救われますように

平安にねむれますように

新しい日をくださってありがとうございます。聖霊に導かれて、聖霊に満たされる一日を送らせてください

授業がよく理解できるように知恵をくださり、先生が救われますように

この食べ物を食べて健康になって世界福音化ができますように

学校に働くすべての暗やみの勢力がしばらくはなくなりますように

伝道するのに、いちばんすてきな顔にしてください。

おいのり
しよう

父なる神様！私を救ってくださって、時代と世の中を生かすレムナントとして呼んでくださってありがとうございます。このことを感謝して、喜ぶ一日を送ることができますように。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



19

SEPTEMBER

どうぶつ

きずは わたしの ものではありません

創世記37:8 ^{あに}兄たちは^{かれ}彼に言った。「^{わたし}おまえは^{わたし}私たちを^{おさ}治める王になろうとするのか。^{わたし}私たちを^{しほ}支配しようとでも言うのか。」こうして^{かれ}彼らは、^{ゆめ}夢のことや、^{ことば}ことばのことで、^{かれ}彼を^{ます}ます^{にく}憎むようになった。

3 Today



きょうの いのり

家族は私をよく知って、たいせつにしてくれるとても近い人ですが、時には、より大きい傷を与えるときもあります。パパやママが、兄さんや姉さん、または、弟や妹と私を比較して、私の弱い部分を指摘すれば、腹がたって、祈りと自信もなくなるようになります。また、パパとママとのけんかは、がっかりする心を抱かせます。ところが、そのような傷を私の心の中に隠すなら、どうなるでしょうか。自然に、傷がなくなるでしょうか。そうでなければ、傷がもっと深くなるのでしょうか。

しばらくは、傷を隠しておいても、なにもないこともあります。しかし、そのときは何もないと見えても、傷による結果は、いつかあわれてくるものです。特に、おとなになってあらわれる傷は、より大きい混乱と問題をもたらすようになります。それゆえ、いつも目をさまして祈らなければなりません。サタンは、私たちが小さなことにも傷ついて、その傷を克服できないように、人々との関係でいつもだまします。私たちもヨセフのように、家族、いろいろな人間関係から来る傷に勝ち抜かなければなりません。人々を恨まずに、まずその人の環境と霊的状态を理解しなければなりません。一歩進んで、その人のことをおいて神様に祈るなら、さらにすてきな伝道者として成長しているでしょう。

2006. 04. 24 レムナント伝道学 41 講

もくそうしよう



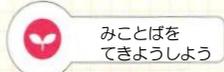
でいこのくに せにうらた チェックよう



きょうの みことば

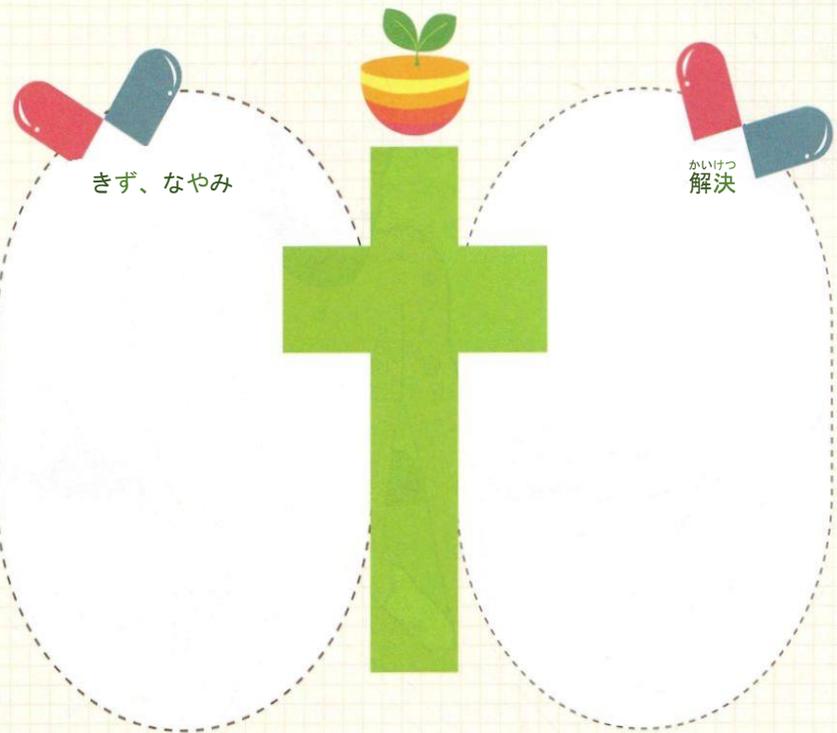
ヨブ35~36

いちにち 1しゅう かみさまの みことばを よもう!



くすり
キリストの薬

くすり わたし きず なや かいけつ
キリストの薬で私の傷と悩みを解決しましょう



おいのり
しよう

ちなる神様! いつも目をさまして祈って、家族、いろいろな人々との関係からくる傷を乗り越えることができますように。ヨセフのように、すてきな伝道者にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン